

サポーターだより

2025 年 10 月 1 日発行

No.30

北九州市立大学 図書館サポーター



図書館サポーターが選ぶ！おすすめの一冊

皆さん、充実した夏休みを送ることができましたか？今回のサポーターだよりでは、図書館サポーターがおすすめする珠玉の一冊を紹介します！久しぶりの大学生活でほっと一息つきたい時に、ぜひ気になる本を読んでみてください！

『こうすれば、
夢はあっさりかないます！』

はせくらみゆき 著 / サンマーク出版
図書館所蔵無（市立図書館所蔵有）

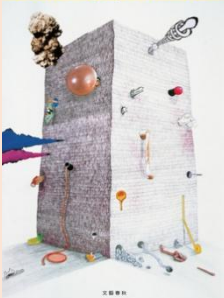
私自身、はせくらさんのファンで先日福岡の個展に足を運ばせていただきました。直接ご本人とお話できたのですが、ハッピーで温かいオーラに包まれていて、まさに“はせくらさん！”という印象でした。この本は、そんなはせくらさんの経験からうまれた軽やかに生きる為の知恵がたくさん詰まった 1 冊になっています。（法 3 年 中島）



『ここはすべての夜明けまえ』
間宮改衣 著 / 早川書房
図書館所蔵無（市立図書館所蔵有）

2123 年の九州で、「老いない身体」を手に入れた「わたし」が綴る家族史のお話。家族愛や純愛を結末に持つてくる作品は数あれど、これはそのさらに先を行く作品です。ラストシーンの美しさに痺れます。（文 3 年 田嶋）

コンビニ人間 村田沙耶香



『コンビニ人間』
村田沙耶香 著 / 文藝春秋
図書館所蔵有：913.6/Mu59

私がおすすめる 1 冊、『コンビニ人間』は、36 歳独身でコンビニ店員を続ける主人公が「普通」とは何かを問い直していく物語となっています。「普通」とは何であるのか考えさせられ、ユーモアがあつたり切なさがあつたりなど、魅力溢れる芥川賞受賞作です。是非一度読んでみてください。（文 1 年 坂本）



『サンキューピッチ 1』
住吉九 著 / 集英社
図書館所蔵無

1 日 3 球しか全力投球をすることができない高校球児が甲子園を目指す話です。迫力がある描写と、わかりやすく状況を示すコマ割りが両立されているところが魅力です。頭脳派のキャラクターたちによる、野球の範疇を超えた策略や駆け引きに熱中してしまいます。ルールについて細やかな解説があるので、野球知識がなくても楽しめます！（法 4 年 三瀬）



『ハーモニー』
伊藤計劃 著 / 早川書房
図書館所蔵有：913.6/189

21 世紀後半、人類は健康や道徳が〈生府〉によって徹底的に管理される「ユートピア」を築いた。世界を襲う大混乱を追う主人公は、事件に 13 年前に死んだ少女の影を見る。一見楽な管理社会で人間として生きるとは何かを深く問いかけられる小説です。そして読後、もう一度読み直したくなるはずです。（文 1 年 三浦）



『ぼくときみの
半径にだけ届く魔法』
七月隆文 著 / 幻冬舎
図書館所蔵有：913.6/N48

売れないカメラマンと外に出られない難病を抱えた少女のラブストーリー。自分の無力感を突きつけられてもなお行動する彼らに勇気と感動をもらえるため、何度でも読み返してしまう作品です。（外 2 年 田中）



『赤毛のアン』
モンゴメリ 著 村岡花子 訳 / 新潮文庫
図書館所蔵有：933.7/Mo38 ※現在は別判型で流通しています

著者モンゴメリの故郷、プリンスエドワード島をモデルにした作品は、発売当時から大衆小説として親しまれ、牧師の妻でもあったモンゴメリの細やかな洞察に裏打ちされた人間ドラマは大人でも楽しめた。自由奔放なヒロインであるアンが強い印象を残すが、モンゴメリ自身を投影した作品は別の物であるといわれている。（文 2 年 田中）

すごく王道な作品ではありますが、赤毛のアンが大好きです。アンの素直で真っ直ぐ進んでいく性格が周りの人々をドンドン巻き込んでいって、どんなことが起こってもなぜか温かい気持ちになれる、そんなお話だなと思います。私も自分の軸になるところは特に人に嘘をつけないタイプなので、アンとリンクする部分が多いところも推しポイントです！（法 3 年 中島）



図書館サポーター募集中！ 詳しくはカウンターまで！



『また、同じ夢を見ていた』
住野よる 著 / 双葉社
図書館所蔵有：913.6/Su63

この本は、主人公の女の子が1匹の猫をきっかけに、様々な過去を持つ3人の女性たちとの不思議な出会いをし、その出会いと自分を取り巻く環境の中で幸せを探す物語です。私がこの本を初めて読んだのは中学生の時、まだ分からなかった自分にとっての幸せの答えを見つけるきっかけの1つになりました。(法1年 武石)



『屋上のテロリスト』
知念実希人 著 / 光文社文庫
図書館所蔵無 (市立図書館所蔵有)

ボツダム宣言を受諾しなかった日本が、東西に分断されている設定の話です。学校の屋上で彰人の前に現れたのは、不思議な少女沙希。彰人はその沙希と契約を結び、彼女の仕組んだ壮大なテロ計画に巻き込まれていきます。物語後半では少女の計画の凄さに驚かされました。章ごとにいろんな人の視点から描かれているため臨場感もあり、おすすめです。(文1年 大内)



『君が夏を走らせる』
瀬尾まいこ 著 / 新潮文庫
図書館所蔵無 (市立図書館所蔵有)

『あと少し、もう少し』に登場した「大田君」の物語。ろくに高校に行かず、したいこともなく日々をやり過ごしていた彼はとある事情で先輩の1歳の娘鈴香の子守を引き受けることに…。鈴香に振り回される少年の温かい涙あふれるひと夏の奮闘記。ほっこりしたい、感動したい、そのあなたに！ぜひ読んでもらいたい1冊です！！(経1年 眞鍋)



『死にたくなったら電話して』
李龍徳 著 / 河出書房新社
図書館所蔵無 (市立図書館所蔵有)

貴方の幸せな生き方は何ですか？3浪中の浪人生・徳山が、キャバクラで出会ったナンバーワンキャバ嬢・初美に惹かれていく物語です。この本を読み終わった後の感情が、他の本を読んだ後では味わえないような感覚でとても面白いです。(地創3年 吉牟田)



『本と鍵の季節』
米澤穂信 著 / 集英社
図書館所蔵有：913.6/Y84

高校生男子2人の友情と推理が見れるミステリー作品！生活の中で起きる謎を図書委員の松倉と堀川が解決していく物語。頭の良い2人の掛け合いは軽快で、読んでいてとても面白いです！ミステリー作品は難しくて読みにくいというイメージを持っている人にもおすすめできる本です！(文4年 後田)



『本日は、お日柄もよく』
原田マハ 著 / 徳間書店
図書館所蔵有：913.6/H32

白地に紅白の水引の装丁が綺麗で手に取った小説。最初から最後まで、温かい光に包まれているように感じる1冊だ。その温かさは「言葉の力」である。この小説には、登場人物たちの血の通った言葉がたくさん登場する。その1つ1つが沁み込んで、読むたびに私の心を温かくする。言葉の力を実感したい人は是非。(文1年 清浦)



『パーティミアス
サマルカンドの秘宝』
ジョナサン・ストラウド 作
金原瑞人・松山美保 訳 / 理論社
図書館所蔵有：933.7/St8/1

新人魔術師のナサニエルが呼び出したのはおしゃべりな魔人パーティミアス。小さないざらが大きな陰謀へとつながり、次々と危機が訪れる！魅力的なキャラクターと、クスッと笑えてハラハラする展開で、本の魔力に取り込まれてしまう1冊。(文1年 濱田)



『八犬伝 1』
碧也びんく 著 滝沢馬琴 原作 / ホーム社漫画文庫 (集英社)
図書館所蔵有：913.56/A54/1

『南総里見八犬伝』皆さん聞いたことはありますか？多分。ただ、実際に読んだことがある人は少ないのではないのでしょうか？古典という名のハードルがありますし。この『八犬伝』は現代語かつ漫画。ハードルを取り除いてくれています。一昔前の絵柄で不朽の名作を読んでもみませんか？(文3年 村田)

編集後記

◎初めてのサポーターだよりづくり、慣れない作業でかなり時間がかかりましたが試行錯誤しながらつくり上げることができてよかったです。図書館サポーターのみんなのおすすめの1冊を読みながらの編集作業は楽しかったです。これを編集している現在、私は文芸誌を読むことにハマっています。小学館から出版されている『GOAT』という文芸誌は、読書が好きな人も苦手な人も楽しめる比較的ライトな文芸誌で、寝る前に読むのですがページをめくる手が止まらず、毎日遅寝遅起き生活です。(文1年 清浦)

◎ここまで読んでいただきありがとうございます。気になった本はぜひ手に取ってみてください。(文1年 濱田)

